

学校教育目標

- ☆学ぶ力のある子 【知育】
- ☆心の豊かな子 【徳育】
- ☆たくましく生きる子 【体育】

あけとの子

活気に満ち さわやかで 心なごむ学校

深谷市立明戸小学校

令和4年3月号

発行令和4年3月1日



一年間を通して・・・そしてこれからも・・・

深谷市立明戸小学校長 強瀬 雪乃

日増しに少しずつ暖かくなり、早春の息吹を感じるこの頃です。

保護者の皆様・学校支援地域本部の皆様・地域の皆様には、この1年間本校の教育活動に対してご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。また、卒業生の保護者の皆様には、6年間にわたりご支援をいただきましたこと、感謝を申し上げます。

いよいよ今年度も1か月となりました。登校する日も19日あまりになります。まさに学年の締め括りをしているところです。

さて、現在の教育活動は、令和2年度から全面改定した新学習指導要領の教育課程のもと進めています。これから学び、生きていく子どもたちが大人になる2030年頃の社会の在り方を見据え、どのように知・徳・体にわたる「生きる力」を育むのかを重要視した内容が学習の柱になっています。

また、一方的に知識を得るだけでなく、子どもたちがこれからの時代に求められる資質・能力を身に付け、生涯にわたって能動的に学び続けることを目指しています。

本校では、今年度より読書活動の充実を取り組んで参りました。PISA（国際的な学習到達度に関する調査）でも明らかになっていますが、そのような**学習への意欲を高める**ため、生涯にわたって能動的に学び続ける力、つまり自分から探したすか・どの科目でも多くの資料を読みこなし、読解の基礎体力を付けてくれる読書は、とても有効だと言われています。更に、自己の考えを形成し表現する力や、情報を適切に収集・選択・活用する技能も育成してくれます。コロナ禍により行動が制限される日が長くなるほど、読書の習慣付けが大切であると改めて取り組んで参りました。

他にも読書は、1冊の本を媒体にして親子が話し合う時間を持ち、絆（きずな）を深める手段としても重要だと考えます。

春休みをきっかけにご家族と一冊から始めてみてはいかがでしょうか。

- 低学年は一人で本を読もうとします。
- 中学年になると最後まで読み通せる子どもは自分の考え方と比較して読むことができるようになります。
- 高学年では好みの傾向が現れるとともに読書の幅が広がり始めます。

今年度は、1年間で400冊以上読破している児童がいました。着実に語彙力が増え、学力の向上にも繋がったようです。

明戸小学校図書室には、8,812冊の蔵書があります。

令和3年度には（2月20日現在）1年間の一人平均の貸出冊数は105冊でした。



3月の行事予定



日	曜日	日課・業前	行事等	日	曜日	日課・業前	行事等
1	火	全校朝会		14	月	朝清掃	
2	水	学びの時間	通学班編成 5時間授業	15	火	学びの時間	
3	木	—	C日課 6年生を送る会	16	水	学びの時間	5時間授業 学年会計監査
4	金	業前運動		17	木	—	C日課 学年会計監査
5	土			18	金	業前運動	5時間授業
6	日			19	土		PTA 理事トイレ清掃
7	月	朝清掃	6年生卒業式練習開始	20	日		
8	火	表彰朝会	6年生卒業おめでとう給食	21	月		春分の日
9	水	学びの時間		22	火	学級の時間	4時間授業
10	木	—	C日課	23	水	学級の時間	4時間授業 給食最終日 45年生卒業式準備
11	金	業前運動	5時間授業 ストブ片付け	24	木	—	6年生卒業式 1~5年生臨時休業日
12	土			25	金	修了式	D日課3時間授業 6年生臨時休業日
13	日			26	土		学年末休業 (3月31日まで)

※ 4月1日(金)～7日(木)までは春季休業日となります。令和4年度新学期は4月8日(金)になります。



創立150年記念に向けて始動しました

明戸小学校は令和4年度に創立150年を迎えます。この長い歴史をもつ小学校は市内に3校のみです。地域との結びつきが強い伝統ある明戸小を改めて実感する毎日であるとともに、伝統ある誇り高い学校で勤務していることを嬉しく思っています。児童にも150年を迎えるタイミングで学校生活を送れることは素晴らしい運命だと思って欲しいという話をしました。そして、現在の6年生にも少しでもその機会に触れてほしいと思い、令和4年2月15日から来年度を祝すためにテーマを掲げて準備を始めました。今回掲げたテーマは、

～過去と未来の大げやき 想いをつなげる明戸小～ です。

明戸小を巣立った児童、在籍している児童、そしてこれから通う児童、全員に関わっているのが、明戸小の校庭内にある大げやきです。教員や校舎が変わってもこの大げやきだけは、存在し続けています。校章と共に本校のシンボルとなっており、来校される方々の話題にいつもあがります。150年の節目は、そんな大げやきに焦点をあてて祝っていくことにしました。

その取組の1つ目として、児童・職員で令和3年度中に150年の記念歌を作成します。各クラスから「未来につなげる大げやき」というタイトルにふさわしい言葉をいくつも考えるように課題を出しました。それらの言葉を組み合わせ完成させた詩が下記です。

ありがとう 大げやき ありがとう	あなたの根のように あなたの幹のように あなたの葉のように あなたの花のように	僕らは 誇り高き 明戸の子 北風 負けずに 走り回る	一五〇年ありがとう 歴史と伝統 学びます	豊かに煌めく オオミズアオ 静かに みんなの読書を 見守る大樹	あなたの根のように あなたの幹のように あなたの葉のように あなたの種のように	木陰で やさしい木漏れ日 浴びれば 私の夢や希望が 広がっていく	行く人来る人 見上げては 過去の語らい 溢れ出す	青空向かって そびえ立つ 今日も みんなのほほえみ 見守る大樹	未来につなげる大げやき 作詞 明戸小児童及び職員
------------------------	--	-------------------------------	-------------------------	------------------------------------	--	-------------------------------------	-----------------------------	------------------------------------	-----------------------------

本校のおおげやきへの強い思いが伝わってくる詩になっています。この後、この詩にメロディがつけられ、150年の記念歌が完成します。完成を楽しみにしてください。今後も150年記念への取組を紹介していきます。